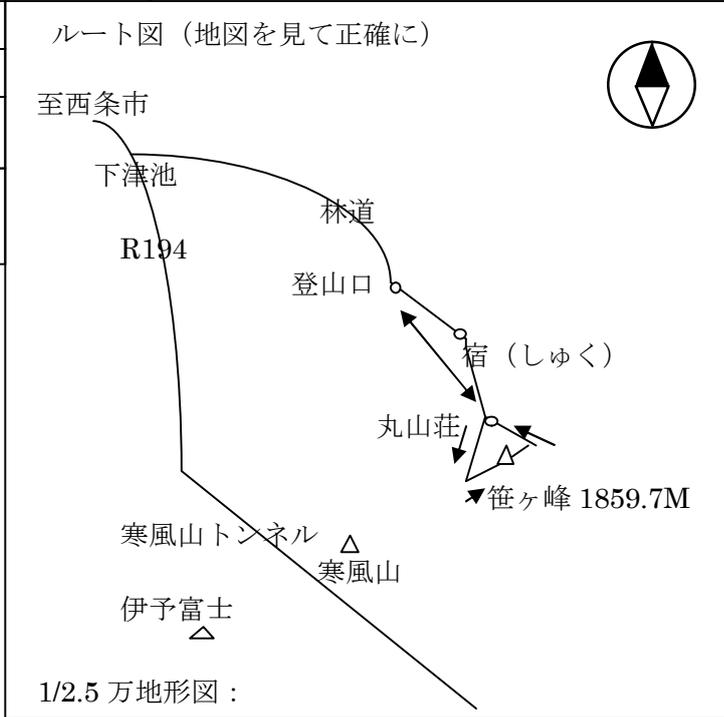


11月度 例会 個人 山行報告書		報告者	佐溝直彦	参加 メンバー	CL:佐溝直彦*****
		報告日	11 / 14**		
山城	石鎚山系*****	山行日	09年 11月 12日 (木*) ~		
山名	笹ヶ峰*****		**年 **月**日 (*)		

山行目的	晩秋の山歩き ****	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
総会参加数	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 会事務局	



天候/ 曇り・頂上は晴れ
稜線を境に愛媛県側は雲海 (1000~1700M 濃霧)
高知県側快晴
7:20: 西条発
8:20: 登山口着
8:40 発
9:40: 丸山荘
10:35: 笹ヶ峰頂上 ~11:20
12:05: 丸山荘
13:00: 登山口へ下山

〈山行報告〉 四国 4 日 日本日の降雨予報は 10%だが今日も曇天・西条市 (ホテル) に近くて登り易い山・とのガイドブック情報で日本 200 名山の笹ヶ峰に向かう、林道入り口の下津池に登山届箱あり、止呂橋を渡り林道 9K(内 3K ラフ)へ・嫌になる頃登山口着。黄葉の済んだ濡れ落葉の登山道はしっかりしており問題ない、1ピッチで丸山荘・シーズンオフで施錠されていた、濃霧の山道が笹道となり稜線が近づいたかな・と感じた時雲海を抜けて真っ青な空・雲海に浮かぶ石鎚・その時ブロッケン現わる・ラッキー・昨日まで悪天だったが最後に報われた・目の前の杓掛山 (1691m) は雲海の下で頭が出そうで出ない。稜線に出ると右から寒風山からの道を併せて左折・ひと登りで山頂、笹とコメツツジに囲まれたたおやかな頂上・快晴微風無人・石鎚連峰を境に愛媛側は大雲海・高知側は太平洋まで望める超 1 級の眺望。寒風山から流れ落ちる様な雲海の動きは見あきず、40 分居たが全く雲海の変化はなかった。下山はもみじ谷から丸山荘へ・やや急な道は岩や木の根が濡れており注意を要す、頂上から 10 分も降りて来たらもう濃霧の中今日の雲海はしっかりしている感じ・結局登山口近くまでずっと視程 100m 位のガスの中。ここまで林道・登山道共誰にも会わなかった・何かトラブルがあった場合の不安は感じるがその分行動は慎重になる。登山道は危険箇所や急登も無く高年者には適している山といえる。下山後西条市の湯乃谷温泉で汗を流し松山空港に向かった。下津池の林道入口の止呂橋から見下ろした深い渓谷は必見! ド迫力でした。



《フリースペース》
左: 雲上の石鎚とブロッケン
下: 寒風山と流れ落ちる雲海

確認 (リーダー)	佐
09/11/14	溝
作成 (報告者)	佐
09/11/14	溝

〈リーダー所見〉
今回の四国山旅の主目的は瓶ヶ森から石鎚山を眺める事であったが雲上の石鎚連峰を堪能で来て良かった。紅葉は時期的に少し遅かったのと雨天のためイマイチであったが、剣山の帰路雨中の祖谷峡・大歩危の名残の紅葉国道や石鎚スカイラインの晩秋ドライブは十分に楽しめた。